

シリーズ: 田中昌人初代所長の没後20年を  
研究所の更なる進展とするために

## その6 9, 10歳の扉をひらく

講師

富井奈菜実さん

(奈良教育大学)

松島明日香さん

(滋賀大学)



日程

2026年5月24日(日)10時~12時

開催形態

ハイブリッド開催(対面とZOOMライブ配信) 録画配信もします

会場

コラボしが21 (大津市打出浜2-1) 会場定員15人

参加費

一般 2,000円/会員 1,300円/

25歳以下会員 500円 ※2000年4月2日以降生まれの会員

申込み

研究所HPのリンクまたは、右のQRコードより



松島さん(左)、富井さん(右)は、人間発達研究所の「新しい発達診断法開発プロジェクト(DDDP)」のメンバーとして幼児期から学童期の発達研究を進められています。その研究の成果の一部を、心理科学研究会編『新小学生の生活とこころの発達「子どもらしさ」の心理学』(2026-04 福村書店)に共同執筆され、今回はこの著書に基づきながら、1,2年生(富井さん)と5,6年生(松島さん)の発達的特徴を紹介してもらいます。さらに、9,10歳の発達の節目に注目しながら、それぞれの発達段階の値打ちについて皆さんと考えたいと思います。

主催  
お問い合わせ

人間発達研究所



電話 077-524-9387

Email j-ih63su@j-ihd.com



入会もお待ち  
しています